



〈12〉 漱石、ボートを漕ぐ

明治30年(1897)2月16日の「九州日日新聞」に「画湖の短艇競漕」と題する記事が掲載されています。そこには、五高のボートレースの勝利者の名前が書いてあって、その中に夏目金之助の名前が挙がっています。漱石が、2月14日に行われたボートレースの中の職員の部で大差をつけて勝ったという記事です。

当時の画図橋下流竹島と江津村の間600メートルを往復する1200メートルの航程で、レースは午前11時に開催。午後3時45分まで、11レース行われました。漱石が出たのは第7レース。群衆およそ400人が両岸に立ち並び、あるいは舟を出して観戦し、大変な賑わいでした。

意外に知られていませんが、漱石は五高短艇部の部長だったのです。ちょうど29年8月に前任の大幸勇吉が転任したため、その後を引き受けました。漱石が、学生時代、夏になると毎日のように水泳場に通い、友人たちと「ブラック・クラブ」というグループを作ってボートを漕いでいたことを、同級生であった太田達人が回想しています(「予備門時代の漱石」)。ボートを漕ぐことは漱石にとって得意なことだったのです。

短艇部では、このボートレースの前、1月4日から筑紫近海を航海するという初めての遠航が行われています。これは校長・部長の許可を得なければなりませんから、漱石が部長として許可したはず。さらに5月にはこの短艇部拡張のために、生徒の保護者から寄付金を募る文書も出しています。

しかし、この短艇部部長の期間はわずか1年でした。漱石の同級生でもあり、同僚でもあった篠本二郎の回想によると、その原因は政府



▲大正13年頃の江津湖でのボートレース(五高記念館所蔵)

払い下げの2艘のボートを佐世保で修理し、熊本まで運んでくる際、生徒が百円の赤字を出したことにあるそうです。その中心的人物の日頃の行いがよくなかったため、職員谁也が相手にしなかったというのです(「五高時代の夏目君」)。漱石は、父親が亡くなったため、鏡子夫人と上京中の出来事でした。

漱石がこのことを知ったのは新学期になってからのことでしょう。篠本によると、事情を知った漱石が、一言の愚痴も言わずすべて弁償し、部長を辞任したというのです。篠本は漱石の「責任を重んずる点と思ひ切りの良い」例は、ほかにもたくさんあったが常人とはちょっと変わっていたとも述べています。

漱石は、教室ではなかなか厳しい先生でしたが、生徒のこのように点に関しては意外に寛大でした。大江村の家でも、坪井の家でも、金銭的に苦しい生徒を家において面倒を見ましたが、生徒がほかの生徒を連れてきて飲んだり食べたりしても怒ることはなかったと言います。漱石と深い関わりを持った生徒ほど、人柄の温かさを感じたようです。

(くまもと漱石倶楽部会員・熊本大学五高記念館客員准教授 村田 由美)

※左上のイラストは夏目漱石記念年イメージキャラクターです。

「草枕」国際俳句大会当日投句部門大賞作品紹介 (文化振興課 ☎096-328-2039)

大賞 (当日投句部門) 漱石のこゑあるごとく 返り花

(熊本市 加藤 いろはさん)

帰り花とも返り花ともいって、初冬のあたたかいころ、桜などの花が再び咲くことをいう。作者の心に漱石のことがあったのだろう。ふと見上げると小さな返り花があって、まるで漱石が枝先から声をかけてくるようだ。一輪の花を漱石の声と感じたところから、作者の漱石へのあこがれがうかがえる。

くまもと環境フェア2016

ボランティアスタッフ大募集

市民活動団体、事業者などがブース出展やステージ出演するなど、環境について楽しく学べるエコ体験コーナーを多数開催します。



ボランティアスタッフ

日時 5月21日(土)、22日(日) 午前10時～午後5時 ※1日のみの参加も可能です。
 場所 動植物園(植物園ゾーン)
 内容 当日の各出展ブースの運営など
 対象 高校生以上の方(未成年は保護者の同意が必要)
 募集数 各日50人程度
 申込み 4月15日までに電話で環境政策課(☎096-328-2427)へ
 ※申込用紙を郵送します。(市ホームページからもダウンロードできます)
 ※申込者は以下の説明会に参加してください

ボランティアスタッフ説明会

日時 4月23日(土) 午前11時～
 場所 市役所別館自転車駐車場8階会議室



第39回火の国まつり 『おてもやん総おどり』 参加団体募集!

毎年5,000人近くの方が参加し、今年もまつりを盛り上げます。金賞おてもやんを目指して奮ってご参加ください。

日時 8月6日(土) 午後7時～(予定)
 申込み 5月20日(金)までに申込書を郵送または持参でイベント推進課(☎096-328-2948)へ

※3月31日までの名称はにぎわい推進室。
 ※申込書は火の国まつりホームページ(<http://www.hinokunimatsuri.jp/>)に掲載しています。
 ※1団体おおむね30～150人程度、個人や少人数で参加を希望する方は当日に飛び入り参加の受付を行います(先着100人)。

熊本市コールセンター

休日在宅当番医、イベント情報、区の窓口業務など、いつでもお尋ねください
 午前8時～午後9時(年中無休)
ひごまるコール ☎096-334-1500
 FAX 096-370-2002 電子メールアドレス 1500@higomaru-call.jp
 ホームページ

配布に関するお問い合わせ

4月1日(金)から、市政だより配布センターの電話番号が変わります!
 3月31日(木)まで **0120-887-778** ▶ 4月1日(金)から **0120-939-689**
 午前8時～午後8時(土・日曜日、祝日は除く)